

ティヴィッドさん クレイトンさん 秀子さん

今日は

今日は お駒様の誕生日 夜 6月2日 花と供

昔伊稚国二子共達二歌 2月7日 子供の花まつり

午後は妙叟院の参禅会に出席して本堂

甘美をひきだす 禅セミナーで毎年京都で

甘美をひきだす 日美を在る 1月25日 今週

過ぎて4月 1961年 約かアカハへ行きました。

4月14日 甘美 布象と2月もつ禅ケルア

の方達と共にハートして日本へ日本へ

の邊でひなで甘美をひきだす 甲子墨と書く

あれから四十年 鈴木老師が元々おひたは弱り果て

老病は鈴木老師の手から離れておらず、生きられな

2.

いと思ひました。毎年暮夏三十回も生きる多  
幸だ。立派かしくなつたのは今は54歳を过了。  
長生きはせぬで死んでしまひ、禪坐ターヴ立達。  
あかげて思ひます。立派の七八十歳を過ぎて、二十余年  
あ茶を勉強してセミナーに講義させた所、  
その間筋程も未だほんの少しだけで、あくまでも  
女は、物を立印12新印12正印キス。  
1993年四月11日立達もお茶の立達院へみ之れ。  
禪坐ターヴの立達とお茶の立達院へみ之れ。  
心を交へ会ふ事が出来た。立印12正印キス。  
立達はタカラビケ、ケイトン芝がともせやさしくて  
くれるが知りません。暮の丁度手元にトルが入る  
クリエイションと立達の立達院へ小石の立達院へ  
新規開拓する。

3.

朝も早くもので 今今は十四日で お正月三千里雪 到  
 まだ毎日近くの海岸の公園に歩き 線は遠く 富士山  
 岸前 薩摩湾 (田舎) 一はん 浮く 一はん 鳥居の鳥の  
 湾 (田舎) 三のそとへ遠くアカモク鳥の  
 在り早朝

天井が青く 少しの雨が 朝の日も青く さうして  
 老若男女 3倍 外国人、誰も笑聲をかけ 食事 戻り  
 おひる 荷物の一つも持ち去り 二つとも黄色色の花  
 芭蕉が 日本の青く 鶴や鳩が飛んで おひる  
 布団の上に寝て おひる 自転車の音が止まらず  
 おひる仲にはけは迷思の古語もしまず  
 今后野球 打撃 球 球 球 球 球 球 球 球 球  
 一回 三回 一回 三回 一回 三回 一回 三回 一回 三回

テレセント

西野の書

手本

源氏物語

記(四) 何度も座敷の内にうまくもえまく  
あつたが、おもて、あたひのあめにうちよしと  
下りて、田原の人は餘る老師の三行金(肉)

の仕事には、アラシニ思ひあつた。されば、あれで、アラシ  
並(本) ク吉原クニニ、新(本) ハ山のうきを之が方生の、皆モ

新(本) 二猪(ニヒ) ハ、新(本) 二猪(ニヒ) トカガ  
永年(ヨリ) 国(クニ) 滞(スル) ハ、松(マツ) 沢(スル) 道(ミサカ)  
新(本) お年(ハ) 重(シ) と書(シ) 重(シ) と書(シ)

洋(ヨウ) リと書(シ) 重(シ) と書(シ) 重(シ) と書(シ)  
二三(ニサン) まち 今日は二う位(スル) おとし、無理(ムリ)

四(ヨウ)

今(イマ) は二う位(スル)

テレセント

様

4